



140人の会員、医療スタッフ、一般市民の方々が参加して開かれた定期総会記念講演 (2月19日・ホテル金沢)

シリーズ 原発・いのち・みらい その8

信頼できない政府のウソと 内部被ばくの真実に触れて

『放射線の健康影響』 講師 矢ヶ崎克馬

理事 斉藤 典才 (金沢市・外科)

今年の定期総会記念講演は、私たちが昨年から取り組んでいる「原発・いのち・みらい」シリーズの第四回として、琉球大学名誉教授の矢ヶ崎克馬先生をお招きし、二月十九日、ホテル金沢において開催しました。会場は一般市民の参加者も合わせて百四十人で満員となり、真実を知りたいという思いからくる熱気に包まれていました。

講演内容については、放射線の人体に対する影響の理論的根拠に始まり、疫学的研究、原子力ムラの問題、食や居住環境における放射能汚染の問題など大変多岐にわたります。ここではその一部を紹介するにとどめ、詳しくは矢ヶ崎克馬著『隠された被曝』(新日本出版社)をお読みいただきたいと思えます。

納得のいかない返戻、査定は 『保険審査通信』 でお知らせください。 「保険審査通信」は、納得のいかない返戻や査定があった場合に会員医療機関からお知らせいただき、保険医協会が「石川保険医新聞」を通してコメントを掲載しています。

被ばく証言を聴く会と

第25回石川反核医師の会総会記念企画 Nuclear Abolition Day 第3回核兵器廃絶国際行動デー

ウクライナの歌姫 ナターシャ・グジー コンサート



撮影：広河隆一

◇ナターシャ・グジー (歌手・バンドゥーラ奏者) ウクライナ生まれ。ナターシャ6歳のとき、1986年4月26日未明に父親が勤務していたチェルノブイリ原発で爆発事故が発生し、原発からわずか3.5キロで被曝した。その後、避難生活で各地を転々とし、キエフ市に移住する。ウクライナの民族楽器バンドゥーラの音色に魅せられ、8歳の頃より音楽学校で専門課程に学ぶ。

反核医師の会では現在、石川県内の小中学校に漫画「はだしのゲン」を寄贈する運動に取り組んでいます。チケットの収益金は、「はだしのゲン寄贈募金」としてつかわせていただきます。

この催しは、地球上のすべての命を守り、子どもたちに豊かな地球を引き継ぐため 核兵器禁止条約の制定をめざすことを目的に企画しています 主催／問合せ先：核戦争を防止する石川医師の会 (略称 石川反核医師の会) http://ippnw-ishikawa.jp/ 〒920-0902 石川県金沢市尾張町2-8-23 太陽生命金沢ビル8階 石川県保険医協会内 TEL 076 (222) 5373 FAX 076 (231) 5156